

Power Automate for desktopの最新情報

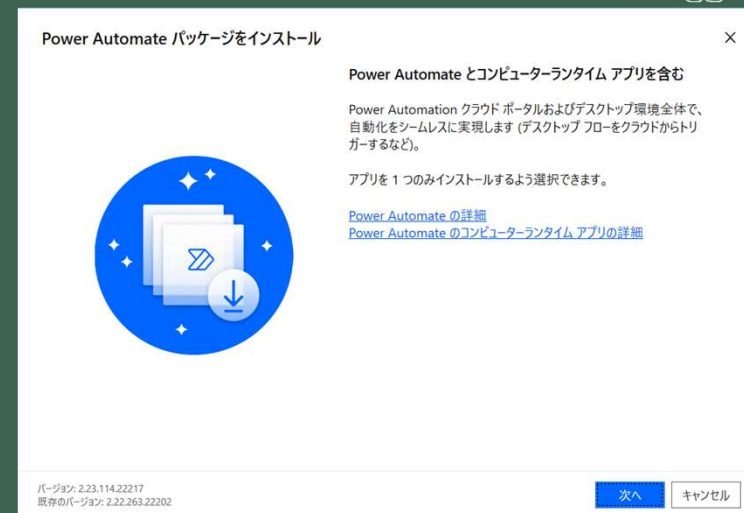
1. 8月度アップデート情報

- 👉 バイナリデータを扱うアクションが追加されました
- 👉 SharePoint（プレビュー）のアクションが追加されました
- 👉 「Excel ワークシートが含む列/行のサイズを変更する」アクションが追加されました。
- 👉 「Crop Text」アクションの追加
- 👉 実行 URL がコンソールの各フローの詳細に追加されました。

今回は早かった！



- 👉 UI 要素の取得ができない事象を確認（MS確認中）



バージョン：2.23.114.22217

👉 バイナリデータを扱うアクションが追加されました

ファイル 編集 デバッグ ツール 表示 ヘルプ

アクション

🔍 アクションの検索

▼ ファイル

- 📁 ファイルが存在する場合
- ⌛ ファイルを待機します
- 📄 ファイルのコピー
- 🔄 ファイルの移動
- 🗑️ ファイルの削除
- 🏷️ ファイルの名前を変更する
- 📖 ファイルからテキストを読み取る
- 📄 テキストをファイルに書き込む
- Aa CSV ファイルから読み取る
- Aa CSV ファイルに書き込む
- 📄 ファイルパス部分を取得
- 📄 一時ファイルの取得
- 📄 ファイルを Base64 に変換する
- 📄 Base64 をファイルに変換する
- 📄 ファイルをバイナリデータに変換**
- 📄 バイナリデータをファイルに変換

> フォルダー

SharePoint のアクションで使います

ファイルをバイナリデータに変換

📄 ファイルをバイナリデータに変換する [詳細](#)

パラメーターの選択

▼ 全般

ファイルパス: 📄 (x) ①

> 生成された変数 **BinaryData**

🛡️ エラー発生時

バイナリデータをファイルに変換

📄 バイナリデータをファイルに変換 [詳細](#)

パラメーターの選択

▼ 全般

バイナリデータ: ▼ ①

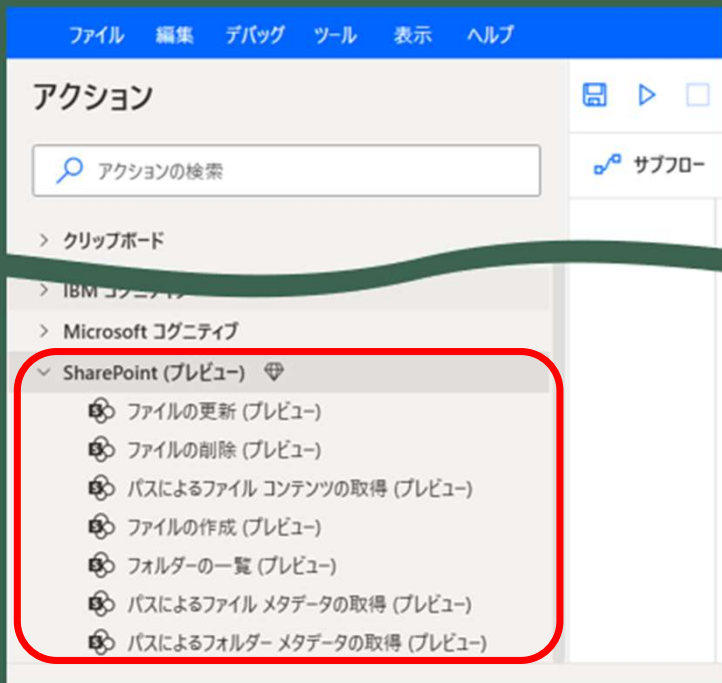
ファイルパス: 📄 (x) ①

ファイルが存在する場合: 何もしない ▼ ①

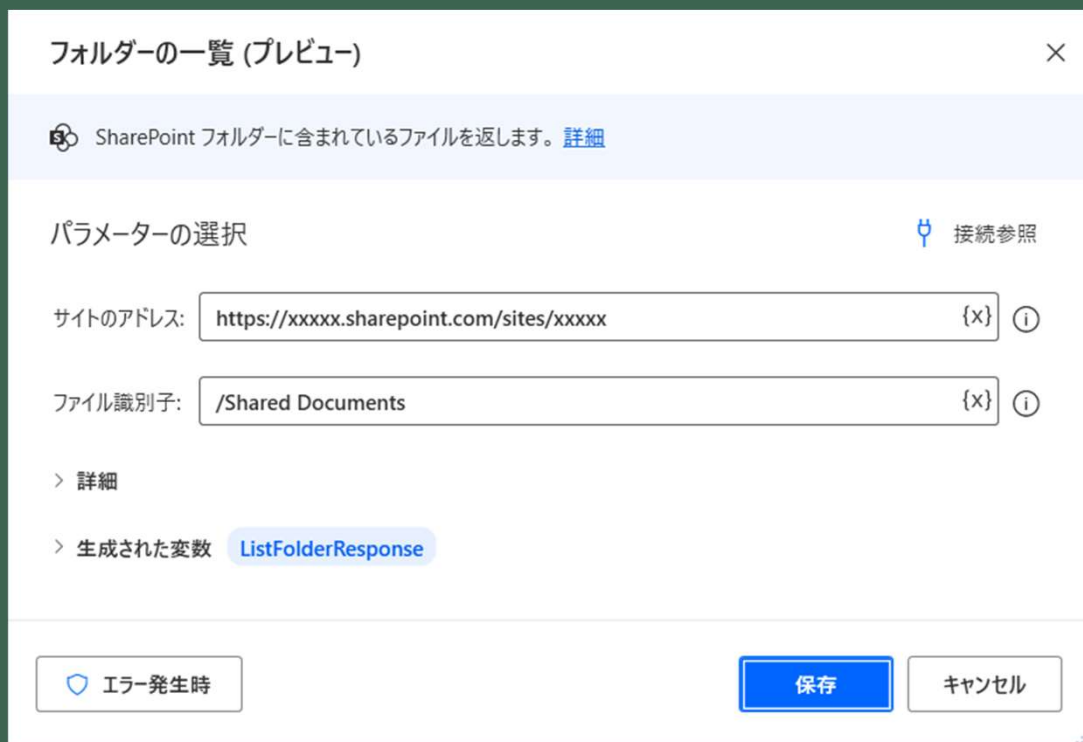
🛡️ エラー発生時

[保存](#) [キャンセル](#)

👉 SharePoint (プレビュー) のアクションが追加されました



ファイルの取得、アップロードするには今回追加された「ファイルをバイナリ データに変換」「バイナリ データをファイルに変換」を使用して変換する必要があります。



事前にPower Automate のソリューションで接続参照を作成する必要があります

☞ 「Excel ワークシートが含む列/行のサイズを変更する」アクションが追加されました。

ファイル 編集 デバッグ ツール 表示 ヘルプ

アクション

アクションの検索

- > フラワサ-自動化
- Excel
 - Excel ワークシートが含む列/行のサイズを変更する
 - Excel マクロの実行
 - アクティブな Excel ワークシートの取得
 - すべての Excel ワークシートの取得

セルの幅が調整できるようになりました

Excel ワークシートが含む列/行のサイズを変更する

Excel インスタンスが含むアクティブなワークシートで選択した列や行のサイズを変更します [詳細](#)

パラメーターの選択

全般

Excel インスタンス: %ExcelInstance%

サイズ変更のターゲット: 列

選択範囲: 単一

列: {x}

サイズ変更の種類: 自動調整

エラー発生時 保存 キャンセル

👉 「Crop Text」 アクションの追加

ファイル 編集 デバッグ ツール 表示 ヘルプ

アクション

アクションの検索

- メール
- Exchange
- Outlook
- メッセージ ボックス
- マウスとキーボード
- クリップボード
- テキスト
 - テキストに行を追加
 - サブテキストの取得
 - テキストのトリミング**
 - テキストをパディング
 - テキストのトリミング
 - テキストを反転
 - テキストの文字の大きさを変更
 - テキストを数値に変換
 - 数値をテキストに変換

クロープ テキスト

⇒ 指定した文字を起点にして、文字の切り出しができるようになりました

テキストのトリミング

指定のテキスト内で指定されたテキスト フラグの前、後、または間に存在するテキスト値を取得します [詳細](#)

パラメーターの選択

全般

元のテキスト: {x} ⓘ

モード: ⓘ

終了フラグ: {x} ⓘ

大文字小文字を区別しない: ⓘ

生成された変数 CroppedText IsFlagFound

👉 プレミアム ユーザーの場合、実行 URL がコンソールの各フローの詳細に追加されました。

The screenshot shows the Power Automate console interface. On the left, there is a sidebar with a '変更日時' (Change Date) section containing a list of items with timestamps: '22 時間前', '1 日前', '1 日前', '6 日前', '6 日前', '1 週間前', '1 週間前', '1 週間前', and '1 週間前'. The main area displays the details of a selected flow. The details include:

- フロー名** (Flow Name): An empty text input field.
- 説明** (Description): A text area containing the text 'フローのしくみを理解するのに役立つ説明を提供します'.
- 所有者** (Owner): A field for the owner's name.
- 作成済み** (Created): Aug 03, 01:11 PM
- 変更日時** (Last Modified): Aug 12, 09:23 AM
- URL を実行** (Run URL): A field containing the URL 'ms-powerautomate:/console/flow/run?environmentid=...' which is highlighted with a red rectangular box.
- フロー ID** (Flow ID): A field for the flow's ID.

At the bottom of the details panel, there are two buttons: '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel).